令和2年5月19日~ 第2回北九州市後期中等教育に関する検討会議 資料3

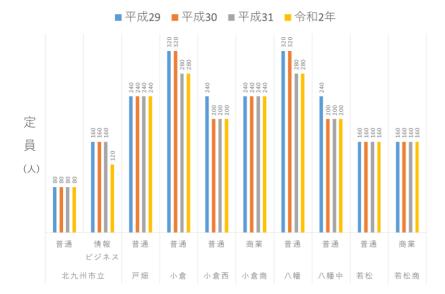
市立高校の検討に係る資料

令和2年5月19日

入学試験の倍率等







在籍者数と中退者数の推移



市立高校の歳入・歳出決算額(概算)

			平成30年度	
歳入	授業料、実習費など		99,	600千円
歳出	運営費		520,	400千円
		人件費	407,	700千円
		人件以外の運営経費(実習用教材、光 熱水費、施設維持補修点検など)	112,	700千円
歳入-歳出			▲ 420,	800千円

※人件費について、常勤職員は行革単価での計算。非常勤職員は決算実績。

市立高校の施設の状況

- ◆竣工 昭和41年(築54年)
- ◆階数 4階
- ◆延べ床面積 13.451㎡
- ◆校地面積 26,045㎡(旧陣山小学校を除く)
- ◆スポーツ施設 体育館 武道場 第2グランド野球部練習場(旧陣山小学校) 多目的室
- ◆施設の特徴 築54年となり教室や廊下などの設備は老朽化している。





北九州市立高校の今後の方向性の検討

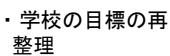
北九州市が引き続き有 新たな取組を見出せるか 分に説明できる

・北九州市の目指す

方向性への貢献の

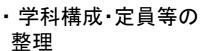
方策 等

とがあるか



- 育成したい人材の 再整理
- 教育課程の整理
- ・核となる科目等の 設置

元市の資源で対応可能か 現在の学校や



- 施設等の在り方
- 中学校・大学との連携
- 市役所との連携
- 教員の配置・研修



廃止や縮小を含めて検討

実施のスケジュー

-ルをどうするか